



2026年：生成AIは「対話」から「行動」へ

AIエージェント時代を航海するための羅針盤

2026年2月

Data Sources: Agency for Cultural Affairs, KSC, Yoshidu  NotebookLM

「試行錯誤」の2025年、「社会実装」の2026年

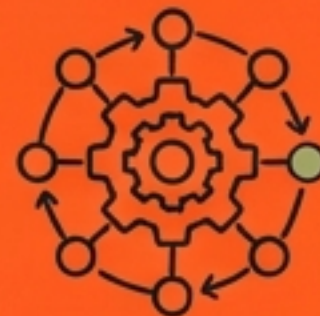
2025

- キーワード: 個人の効率化
- 主な用途: 要約、翻訳、メール作成
- 状態: 導入率が高いが、効果にばらつき



2026

- キーワード: 組織の自律化
- 主な用途: AIエージェントによるタスク完遂、フィジカルAI
- 状態: インフラとしての定着



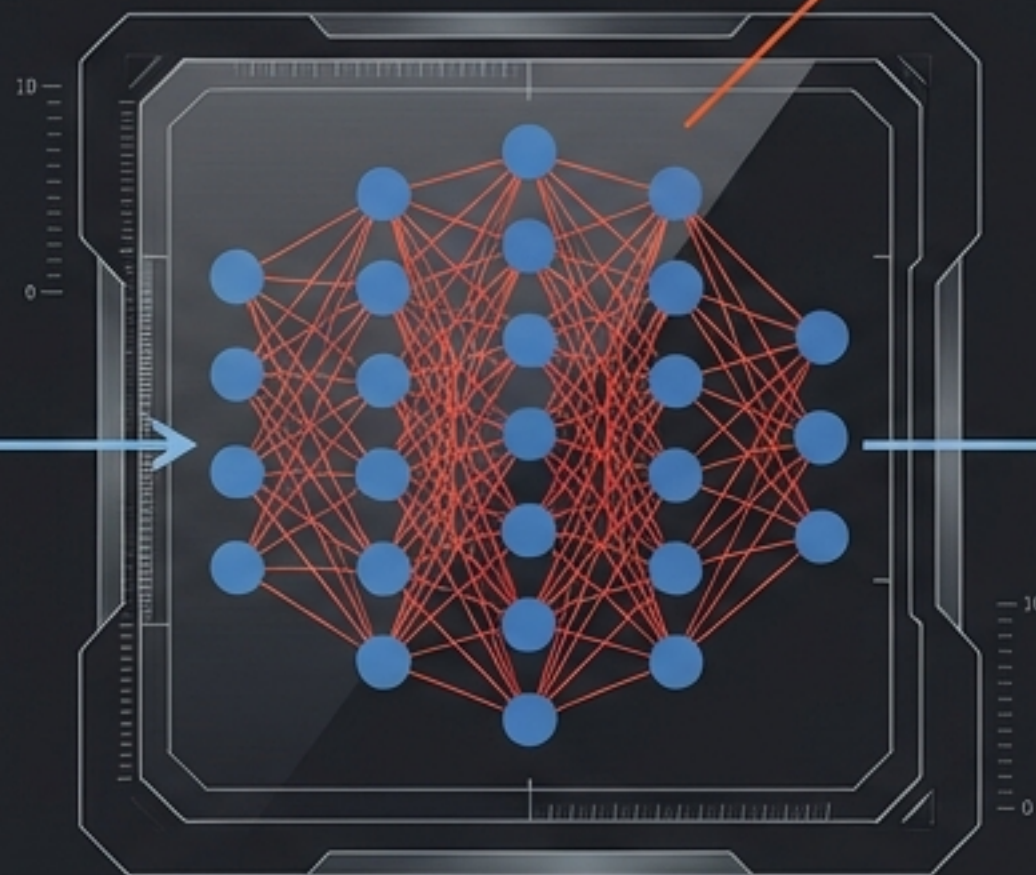
魔法ではなく、確率論：LLMの仕組み

LLMの結合を体験
を移動発配

Input

Tokenization

トークン化: 言葉を数値（ベクトル）に変換し、計算可能な状態にする



ニューラルネットワーク: 人間の脳の神経回路を模倣した多層構造で特徴を学習

Prediction

Output

次語予測: 文脈（コンテキスト）から、統計的に最も確からしい「次の単語」を予測する

4大AIモデルの戦略的比較

ChatGPT (OpenAI)

Model: GPT-5.2 / o3

Strength: 高度な推論 (Thinking Mode)、汎用性



Copilot (Microsoft)

Model: GPT-5 based

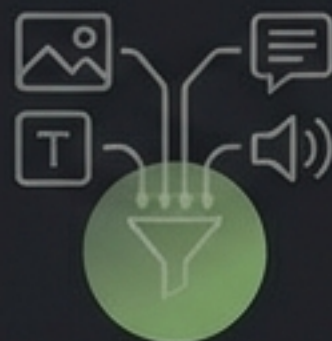
Strength: Office 365統合、セキュリティ



Gemini (Google)

Model: Gemini 3 Flash/Pro

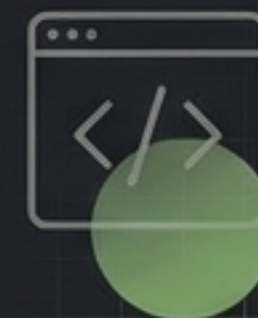
Strength: Google連携、マルチモーダル処理



Claude (Anthropic)

Model: Claude 4.5

Strength: 自然な日本語、コーディング



思考のChatGPT、実務のCopilot

ChatGPT (思考)



得意領域: 複雑な壁打ち、戦略立案、
アイデア出し
特徴: 「o3/Thinking」モデルによる
深い推論プロセス

Copilot (実務)



得意領域: 議事録作成、資料のドラフ
ト、社内データ検索
特徴: Word/Excel/Teamsといった既存
業務フロー内での自動化

情報のGemini、職人のClaude

Gemini



得意領域: リサーチ、大量データの
分析、動画・音声の同時処理
特徴: Google Workspaceとの連携、
長文脈（ロングコンテキスト）の理
解

Claude



得意領域: プログラミング、自然な文
章作成、画面操作
特徴: 「Computer Use」によるPC操
作代行、指示への忠実性

目的別：最適なツールの選び方

今、何をしたいですか？

社内文書・Office
を使いたい

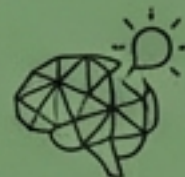
複雑な問題を
深く考えたい

最新情報や大量の
資料を分析したい

自然な文章や
コードを書きたい



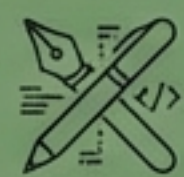
Copilot



ChatGPT



Gemini



Claude



AIは「全知全能」ではない

- **ハルシネーション**: もっともらしい嘘をつく現象
- **計算ミス**: 5桁×5桁の計算ができない場合もある
- **情報の鮮度**: 学習データに含まれない最新情報は知らない

結論: 人間によるファクトチェック（事実確認）は必須

著作権の「赤信号・青信号」



学習・開発段階 (Learning Phase)

著作権法30条の4: 情報解析目的での利用は、原則として許可

- Action: AIにデータを読み込ませて学習させること



生成・利用段階 (Generation Phase)

通常の著作権法が適用: 既存の著作物に似ているものを生成・利用すると侵害になる

- Action: 生成物をSNSで公開、販売すること

著作権侵害のリスク判定：2つの要件

類似性
(Similarity)

既存の作品と似ているか？

+

依拠性
(Reliance)

既存の作品を知っていて、それに基づいたか？

=

侵害
(Infringement)



Risk: プロンプトで「○○風」「ミッキーマウスのような」と具体名を指定するのは危険

プロンプトエンジニアリング：AIを操る対話力

Bad Prompt

「メールを書いて」

Result

曖昧で使えない文章



Good Prompt

「あなたはプロの営業マネージャーです。以下の条件で、取引先に謝罪と代案を提示するメールを作成してください...」

Result

役割（ロール）、文脈、出力形式を明確にする



2026年のトレンド：AIエージェントの台頭

来週の出張手配をして

AI Agent

フライト検索

予算照合

ホテル予約

カレンダー登録

Old Way (Chatbot)

質問 -> 回答

New Way (Agent)

目標設定 -> 計画 -> 実行 -> 完了

デジタルからフィジカルへ：マルチモーダル化



- テキスト、画像、音声、動画を同時に処理
- フィジカルAI：ロボットや現実世界の操作（ワールドモデル）への応用
- 事例：画面を見て操作代行（Computer Use）、製造現場での活用

パイロットは「あなた」、AIは「副操縦士」



KEY MINDSET & ROLE

マインドセット: AIに使われるのではなく、AIを使いこなす

人間の役割: 「クリエイター（作業者）」から
「ディレクター（監督・判断者）」へ

「AIは人間の能力を拡張するツールである」

明日から始めるアクションプラン



触れる: まずは無料版で良いので、複数のAIツールを試す

ACTION: TRY AI TOOLS



守る: 自社のガイドラインや著作権ルールを確認する

ACTION: CHECK GUIDELINES



変える: 「面倒な作業」を一つ選んで、AIに任せてみる

ACTION: DELEGATE TASKS



学ぶ: 最新情報は早いため、信頼できるソースを定点観測する

ACTION: MONITOR SOURCES

2026年、AIと共に新たな航海へ 